

第4回 千曲市総合計画審議会 会議概要

開催日・出席者等質疑

開催日時 令和3年9月14日（火） 9時30分から11時00分まで
場 所 千曲市役所 301会議室

協議状況（会議事項）

1 開会

2 会長あいさつ

おはようございます。みなさま大変ご多用の中ご出席賜りまして第4回の千曲市総合計画審議会開催となりました。ご出席いただき本当にありがとうございました。本日は、この後、市長より第三次千曲市総合計画の策定について諮問があり、素案が示されることになっております。そして、今後は専門部会を設置し審議する中で、本審議会としては、第三次千曲市総合計画案として答申を行いたいと思っております。委員の皆様にはご協力のほどよろしくお願い申し上げます。簡単ではございますが挨拶に代えさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。

3 市長あいさつ

皆さんおはようございます。本日はお忙しい中、第4回千曲市総合計画審議会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。5月に開催いたしました第1回の審議会以降、委員の皆様には第二次千曲市総合計画前期基本計画の検証、そして第2期千曲市人口ビジョンの案、第三次千曲市総合計画の構成体系などにつきまして慎重なご審議をいただきました。重ねて感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、この間市では第三次千曲市総合計画の素案づくりを進めてまいりました。この後、第三次千曲市総合計画の策定について諮問をさせていただきますが、市の目指す将来像につきましては、社会情勢や市民の意向、山積する課題等を踏まえながら、まちづくりの方針に基づきまして、次のようにお示しさせていただきます。『人をてらす 人をはぐくむ 人がつながる 月の都 ～文化伝承創造都市・千曲～』。まちづくりというのはいうまでもなく、人がいてまちができるものです。まちづくりの根幹は人づくり、人を大切にするという思いで市民一人ひとりの個人の尊重、個人の尊厳を大切にする。そして、市民みんなが笑顔になれるまちにしたいという思いを込めております。月の都というのは古代よりこの地域が月の名所として知られてきたブランドです。こうしたブランドイメージを持つ月の都を、千曲市では日本遺産として推進しております。月明かりというのは優しく暗闇ですべての人を照らします。誰一人取り残さない社会ということが言われますが、千曲市でもすべての人に光を当てて個人を大切にする、一人ひとりが輝ける場所や機会をつくりたいと思っております。そして、地域の宝である子どもや若者を、地域みんなで、市

をあげて育む。そして一人ひとりの市民の皆さんの人生を豊かにしてもらいたい。そういった思いもあります。そして、そうした人が集まり関わりを持つことで人がつながります。地域のつながり、そして多くの交流・協働、こうしたものを盛んにすることで活力あるまちにできると信じております。従いまして、思い描く将来像を『人をてらす 人をはぐくむ 人がつながる 月の都 ～文化伝承創造都市・千曲～』といたしました。

文化というのは広い意味がございます。市内に従来からある魅力のある産業等も含めて、すべての魅力ある特色あるものを文化として捉えております。私たちが次の世代に受け継いで、そして私たちがまた新しいものをつくっていく。そういったことでよく言われるオール千曲、千曲市をあげて市民の皆さん一人ひとり全員と、一緒に新しいまちづくりをしていきたいとの思いです。

この第三次千曲市総合計画は令和4年度を初年度とする5か年計画です。市政全般の最も基本となる計画です。今回の将来像を実現するための施策につきましては7つの基本目標に沿って素案でお示しさせていただきました。皆さん大変お忙しいことと存じますが、今後開催される各部会、そして全体の会議において千曲市らしいまちづくりを進める上での新たな千曲市づくりにぜひお力をお貸してください。必要な施策などがあればご提言をいただくとともに、素案に対する建設的なご意見を賜りますようお願いいたします。本日はよろしくようお願いいたします。

4 千曲市総合計画について諮問

5 会議事項

(1) 第三次千曲市総合計画（素案）について 事務局より説明

【質問・意見・要望等】

委員：

具体的にはこれからの部会でということでした。そこで、37ページまでが全体会議での議論の対象範囲という話がありました。前回人口ビジョンの説明の際に、合計特殊出生率の問題でいくつかの議論があったと思います。県の平均が1.57、千曲市は1.43という説明書きがあり、県の平均よりかなり低いという印象を持ちました。つまり、県の平均はそれなりに高いなという印象です。

そこで県下77市町村の出生率を調べたところ、千曲市は77市町村のうち71番目。つまり下から7番目でした。前回はこの説明がありませんでしたが、調べたところそういうことでした。なぜこんなに県の平均を下回っているのか。千曲市が71番目というこの現状はいったいどこに原因があるのか。その原因をどのように捉えているのか。ということをやっぱり1回振り返っておいた方がいいのではないかと思います。もしその議論があったのなら教えてほしいし、なかったとすれば、これはこれからやっておいた方がいいのではないかと思いますので、ぜひお聞かせください。

事務局：

ご意見ありがとうございます。只今ご質問いただきました合計特殊出生率の低さというところですが、総合政策課で今のところ承知している議論はないと思っております。ただ、全庁全分野にまたがる話であると思います。今後合計特殊出生率を上げていくということで中心になっていくのは健康推進課ですが、1回持ち帰らせていただきまして、子育てなども含めて今までどういった原因提起をしているかなど、次回の審議会等でご説明したいと思っております。また、委員さんの中でこういった議論が必要だということであれば、またそれも1回持ち帰らせていただきまして、説明できる資料、また検討する場も協議したいと考えますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

委員：

時間がないので今の点についてですけれども、今の点について言えば、千曲市の合計特殊出生率が他市町村に比べて低い要因はおそらく出産年齢の女性の社会減が他市町村に比べて多いから。それ以外の理由が考えられないと思ひますので、要するに単純なことを言うと県内にとどまったとしても仕事をするために上田、長野に移住する若年女性が多いということが決定的要因だと思ひます。そこは分析をお願ひいたします。

会長：

ご意見として頂戴するというにさせていただきます。

委員：

以前から申し上げていますが、第二次千曲市総合計画も今回の素案も、箇条書きという意味で説明文にはなっているのですが、私たちはこれから専門部会で具体的にこういうことをしてほしいとか、こういう環境づくりをしたい、という思いがここには全然現れてこないというか見えにくいと言った方がいいのでしょうか。

例えば21ページの(2)の目標人口では四角で囲って目標年次をはっきり示しているわけです。こういったことを各項目について各部会できちんと骨格として残しておかなければいけないと思ひます。それをさらに冊子を作るときにきちんと盛り込むという様式にぜひ変えていただきたい。これは、やはり皆さんにご意見いただき判断してもらわないといけない項目だと思うので、もし、できましたら挙手制でもいいので、このことについて採択していただきたいという思いがあります。

例えば、土砂災害とかが項目には書かれてないわけですし、実際に市では各区などで対応するとなっていますけれども、本当にそれでいいのかといったときに、例えば総合防災訓練に組み込むとか、そういった具体論が示されていないので、例えば子育て支援であればこういう支援が必要だとか、こういう場所が必要だとか、この体制がどうだとか、そういったことをきちんと示す形にぜひ変えていただきたい。そこを意見として申し上げたいですけど、いかがでしょうか。

事務局：

ご意見ありがとうございます。ただ今ご意見いただきました後半部分の総合防災訓練等をどうしていくのかということですが、総合計画は先ほども申し上げましたように、まちづくりの方針、

施策について掲載するという形になります。それも政策、施策をどうしていくのか事業的などころまで落とすということですが、実施計画等を毎年度策定しており、そちらに掲載しておりますので、総合計画に実施計画レベルまで掲載するという事は難しいです。すべての事業をそこに載せていく、総合計画としてそこまで細かくしていくという事は難しいというか致しかねます。総合計画の下に各実施計画または各種個別計画があり、そこでうたってあります。ですので、今回の総合計画については基本的には具体的施策まで掲載し、この方向性に沿ってどの事業をやっていくかということにつきましては、実施計画レベルということで実施計画に掲載しますので、総合計画に掲載するというのは無理な話ということをご了承いただきたいと思っております。ご意見として、「こういう事業は個々の施策のどこに当てはまっているのか」、「私はこういう事業が必要だと思っておりますが、こういった事業をどこの施策でうたっているのか」、ということは部会で聞いていただき、それに対し、担当の部課長が、「ここでうたっています」、「そういった考えは持っておりません」、「うたっていないので、ここについてはそういうふうな文言で掲載いたします」などと回答するような部会運営を考えておりますので、よろしくお願いいたします。

委員：

簡単に返答したいと思います。概要はわかったのですが、私たちが部会などで審議した内容が確実にたすき渡しできているのかという点が今の課題です。要は各専門の審議会があると思えますけど、そこに私たちは入っていません。そこで私たちの思いというのは、この計画でいいねと言ったところで伝わるのですか？そういう構造的な問題なので、そこをもう一度考え直してほしいという意見です。これは別に素案を市長に提出する最終段階までで構わないと思っておりますので、そこをもう1回ご再考をお願いしたいと思います。

事務局：

私たちが審議会の委員さんとしてこの計画にご尽力いただいていることを本当に感謝していますし、その思いも持って入っていただいているというのは承知しております。市としましては今回の政策、具体的施策が載った総合計画、それについての検証ということで毎年行政評価で各施策がどういうふうな形で進んでいるのか、成果指標をもってまた外部評価ということで策定に携わった委員さんも含めて行政評価という形で施策をチェックし、またその反省点をもって次の事業へ動いていくというところがありますので、そういった行政評価の結果を見ていただければどういった形で進んでいるのか、この計画についてこういったものがどうなっているのかということも見ていかれるのかなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

会長：

はいよろしいでしょうか。ありがとうございます。他にご意見ございますでしょうか。ないようでございますので次へ進めさせていただきます。

- (2) 千曲市総合計画審議会 部会について
事務局より説明

【質問・意見・要望等】

委員：

事前意見シートのフォーマットを送っていただきたい。

事務局：

この後、メールアドレスをこちらで把握している方へはメールで送信させていただきますので活用いただければと思います。メールアドレスをこちらで把握していない方で、メールでフォーマットを送ってほしいというご希望の方は、この会のあと事務局までご連絡ください。よろしくお願いたします。

会長：

他にございますでしょうか。ないようですので只今説明いただきました申し合わせ事項につきましては案となっておりますが、案をとらせていただいてもよろしいでしょうか？よろしいですというご意見がございました。他にありませんので、これをもって案をとるということに決定させていただきますので、よろしくお願いたします。

6 千曲市総合計画審議会 専門部会

(1) 正副部会長の選出

互選により部会長、副部会長を選出

(2) 日程について

各部会において開催日程を協議し決定

(3) 調査・審議の進め方について

各部会において庶務より説明

会長：

それでは全て決まったようでございますのでどうかよろしくお願したいと思います。

以上で本日の会議事項はすべて終了いたしました。それでは事務局へお返しさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

7 その他

事務局：

部会以外に、審議会全体会を10月中旬に行いたいと思っております。審議内容につきましては第1回、第2回合同部会での報告を審議会に上げていただく。あと、事前意見として10月1日までいただきました前文についても審議したいと考えております。今のところ10月中旬開催を予

定しております。よろしくお願ひいたします。

企画政策部長：

それでは全体を通して皆様からご意見ご示唆などございましたらお願ひしたいと思ひます。

委員：

全体会開催について中旬ということだが、18日ではないのか。

事務局：

18日と考へていますが、決定ではないです。部会の流れによって変わりますので、申し訳ございませぬが、中旬とさせていただき、決まりましたらご通知させていただきます。

8 閉会